

公立大学法人島根県立大学 令和3年度に係る業務の実績に関する評価結果（案） 新旧対照表

新	旧（第1回評価委員会時点）
<p data-bbox="143 408 219 456">P 5</p> <p data-bbox="159 600 282 632">2 総括</p> <ul data-bbox="181 671 1120 1302" style="list-style-type: none"> ・後述する「項目別評価」において、点数評価を行う <u>4項目については、「1 社会情勢の変化に的確に対応した大学づくり」を「特筆すべき進捗状況にある」（S評価）、残りの「3 自主的、自律的な組織・運営体制の確立」など3項目を「概ね順調」（B評価）としており、また、点数評価を行わないこととしている「2 大学の教育研究などの質の向上」について、教員・研究者の資質向上の取組に課題はあるものの、「概ね順調」としている。</u> ・特に重要な項目である「<u>1 社会情勢の変化に的確に対応した大学づくり</u>」については、<u>地域貢献に資するための大学改革の取組を積極的に推進し、入学者に占める県内学生の割合や県内就職率などについて成果を挙げており高く評価できる。</u> ・<u>以上のことから</u>、令和3年度の業務運営は、「<u>中期目標の達成に向けて順調に進んでいる</u>」と評価する。 	<p data-bbox="1160 408 1236 456">P 5</p> <p data-bbox="1176 600 1299 632">2 総括</p> <ul data-bbox="1198 671 2136 1302" style="list-style-type: none"> ・後述する「項目別評価」においては、点数評価を行う項目の内、<u>1つの大項目がS評価（中期目標の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある）、3つの大項目がB評価（中期目標の達成に向けて概ね順調）であった。</u> ・「<u>1 評価の視点</u>」も踏まえ、令和3年度の業務運営は、「<u>中期目標の達成に向けて順調に進んでいる</u>」と評価する。